

「密」のクルーズ客船

9月24日配信

4連休も終わり、多くの学校がまた始まりました。

新型コロナウイルス感染症対応で、いつもと違う秋がすすんでいます。もうすぐキンモクセイの香りの頃です。

かつて「YACかわら版」では、新型コロナウイルス感染症の影響で航空・海運関係に大きな変化が起きていることを紹介しました

3 2 2020年4月30日版 「密」の羽田空港駐機場

yackawaraban20200430.pdf (約800KB)

3 6 2020年5月7日版 「密」の続く羽田空港駐機場

yackawaraban20200507.pdf (約2.2MB)

3 9 2020年5月11日版 ロングビーチ沖のタンカー

yackawaraban20200511.pdf (約610KB)

海運関係の物流に大きな影響が続いているなか、先日テレビの報道番組では大型クルーズ客船の多くがクルーズを停止しているようすを報道していました。多くのクルーズ船は栈橋や岸壁でなく沖合で錨（いかり）を海底におろし仮泊（かはく）しています。クルーズ船は、大きな船体ですから衛星データでも判別できます。どこで待機しているのでしょうか。今回はクルーズの「密」を題材にします。

約3ヶ月横浜港に停泊していたたあの「ダイヤモンドプリンセス」は、5月16日に出港しマレーシアのクラン港に向かいました。9月15日からは、シンガポール北北東リアウ諸島周辺で仮泊しています。途中でフィリピンのマニラ湾沖でも仮泊したようです。

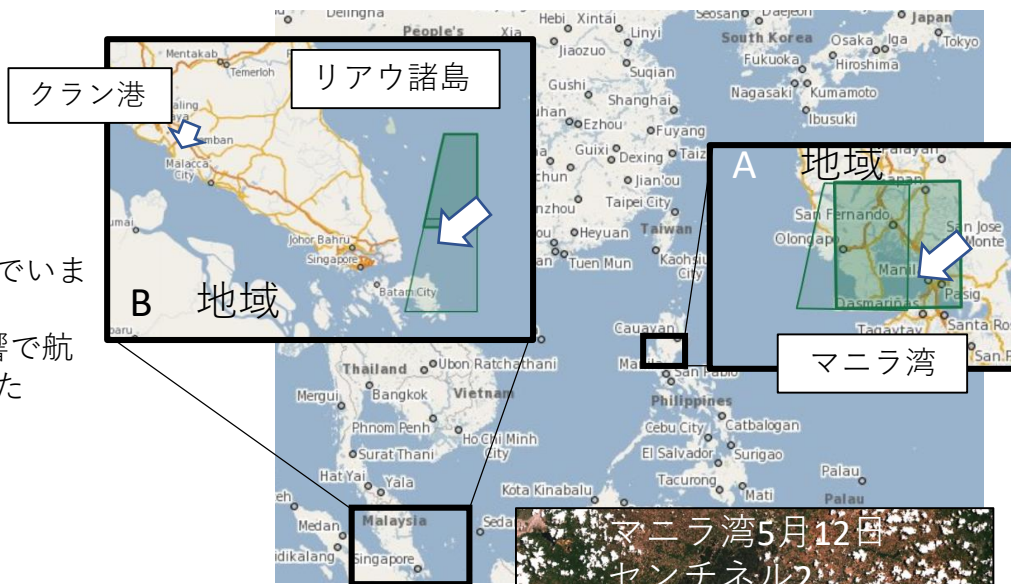
「密」のクルーズ客船 マニラ湾



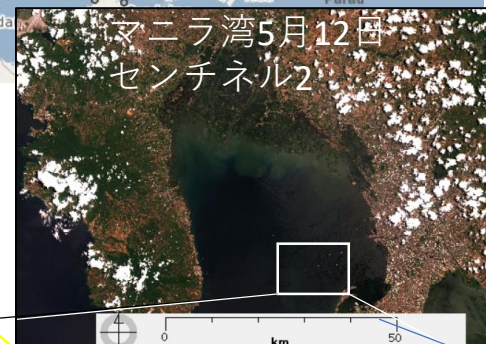
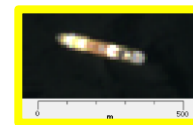
「The ASEAN Post」7月20日の記事に掲載されていたマニラ湾の写真

「マニラ湾に停泊し、当局から下船許可を待っているクルーズ船の様子」という説明がついています。

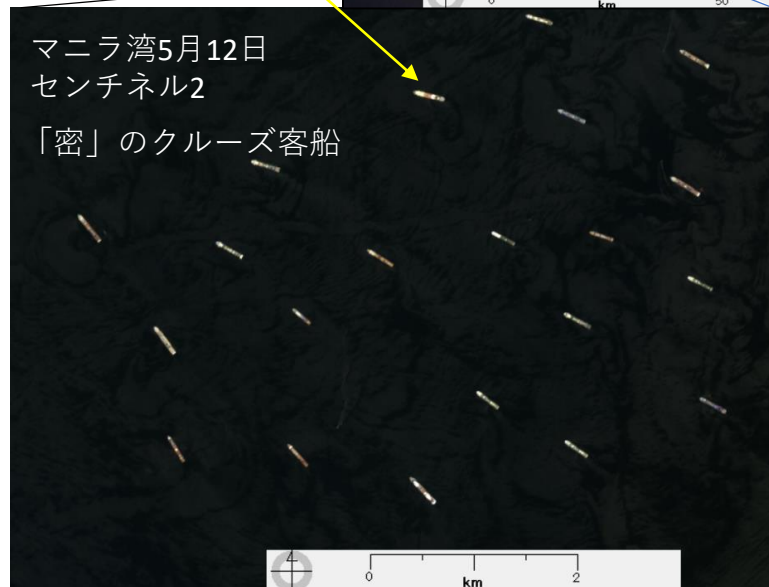
<https://theaseanpost.com/article/stranded-ships-seafarers-virus-limbo>



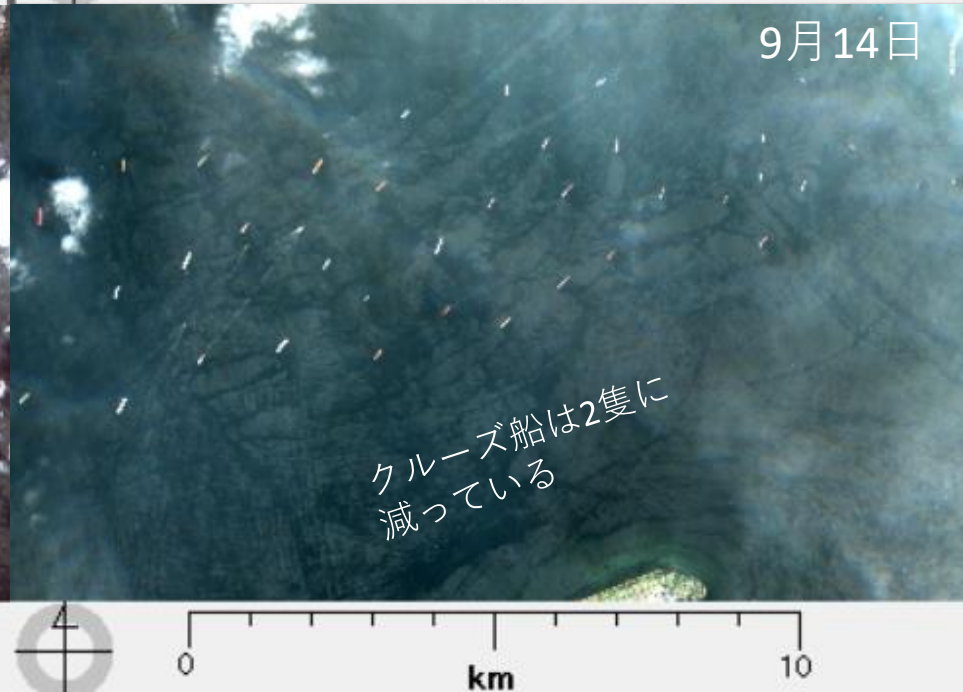
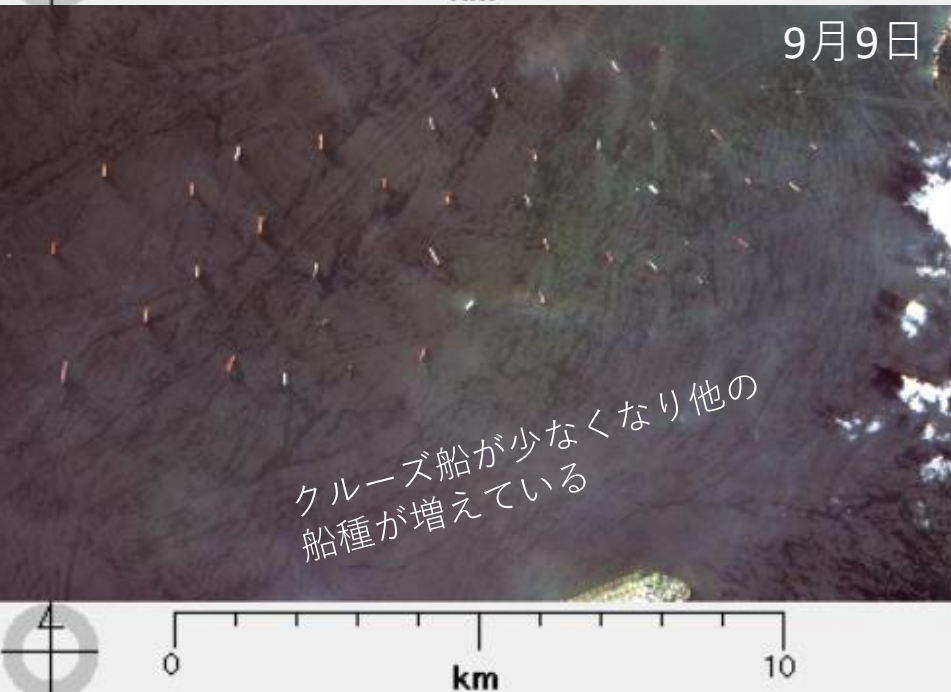
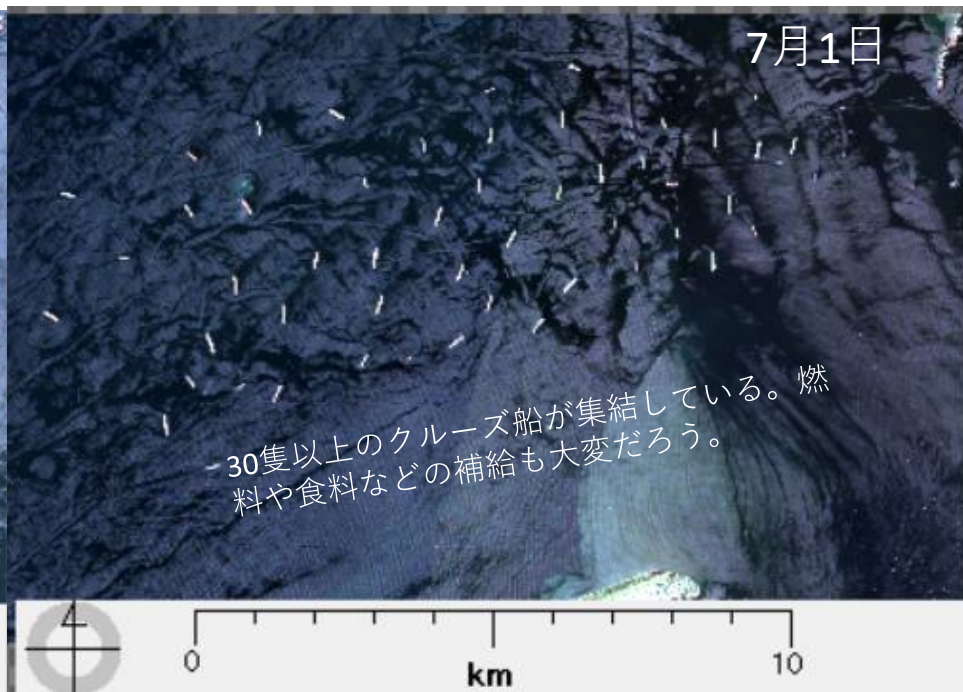
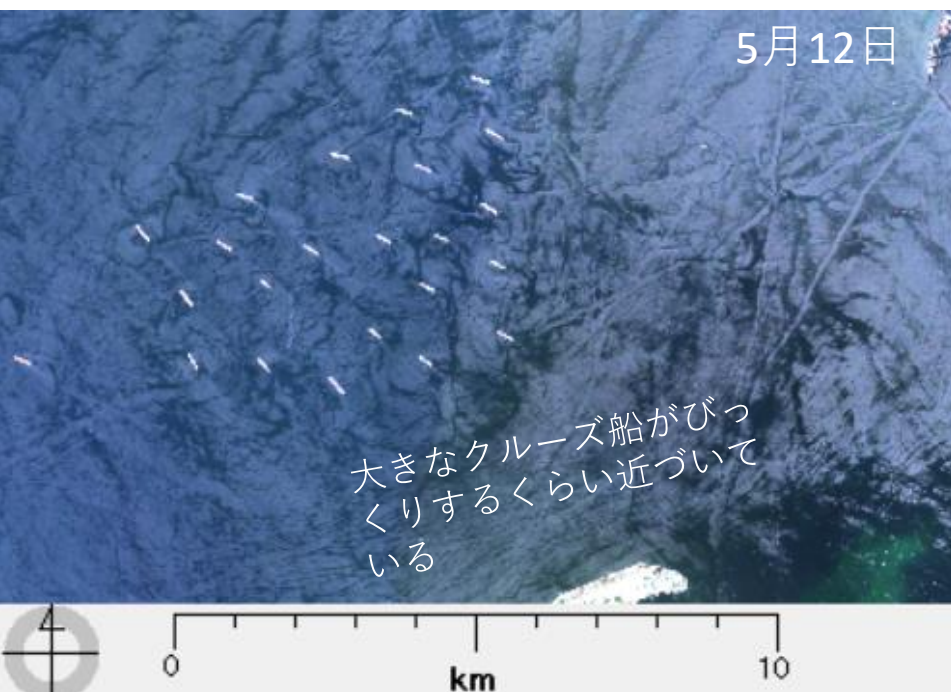
20隻以上のクルーズ船の大群の一隻を拡大



マニラ湾5月12日
センチネル2
「密」のクルーズ客船

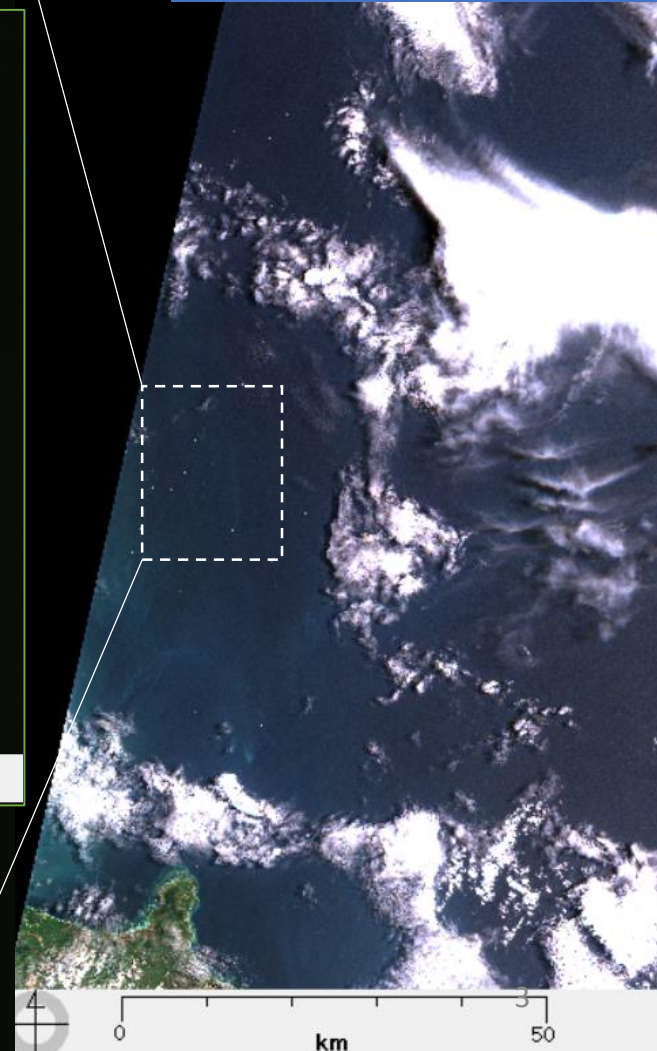
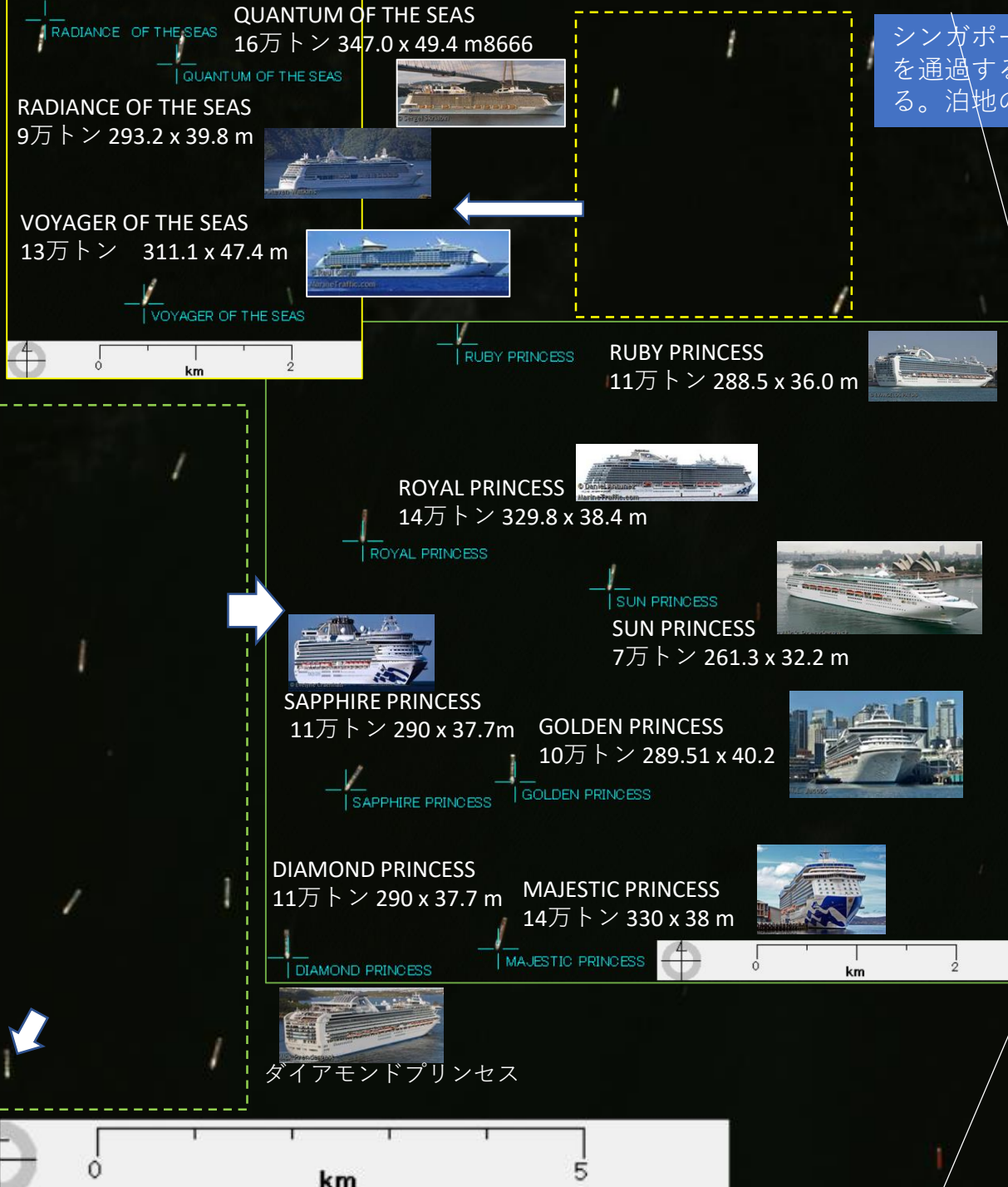


マニラ湾のクルーズ船の「密」の変化



シンガポールから日本中国へ向かう船舶はリアウ諸島を通過する。その海域にクルーズ船が多数仮泊している。泊地のすぐ近くが航路になっている。

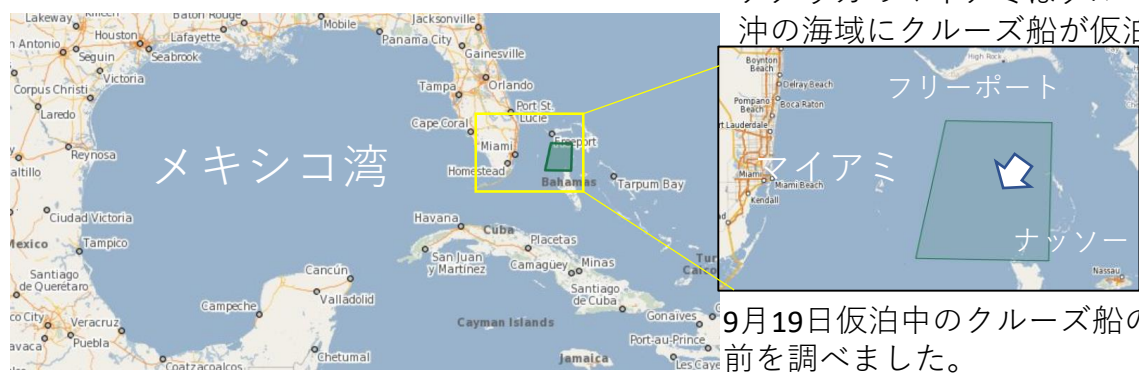
9月19日のリアウ諸島 センチネル2



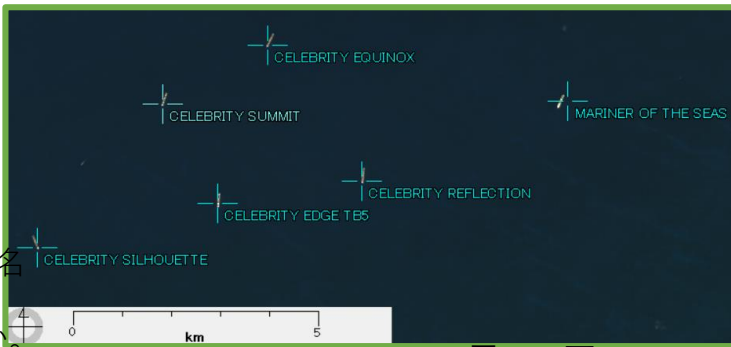
もう一つのクルーズ船の「密」はマイアミ沖

アメリカのマイアミはクルーズ船の拠点です。その沖の海域にクルーズ船が仮泊する場所があります

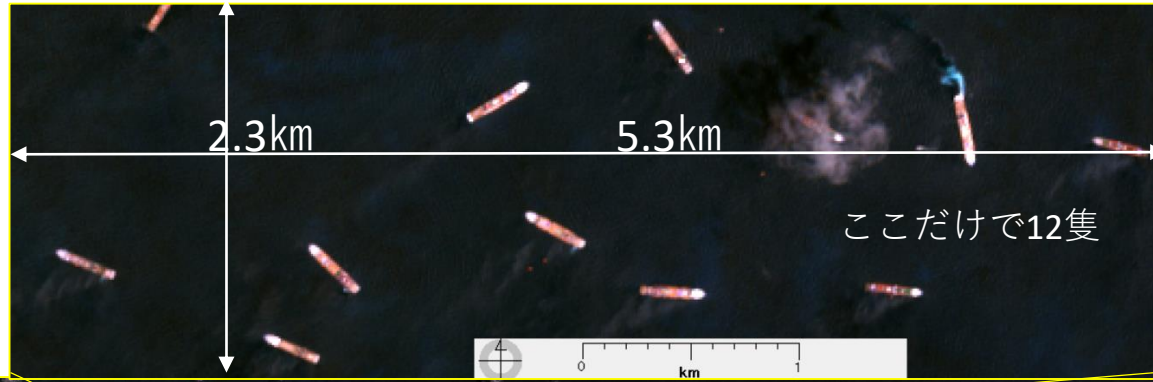
9月19日 B



9月19日仮泊中のクルーズ船の名前を調べました。
そろそろ仮泊も終了でしょうか。



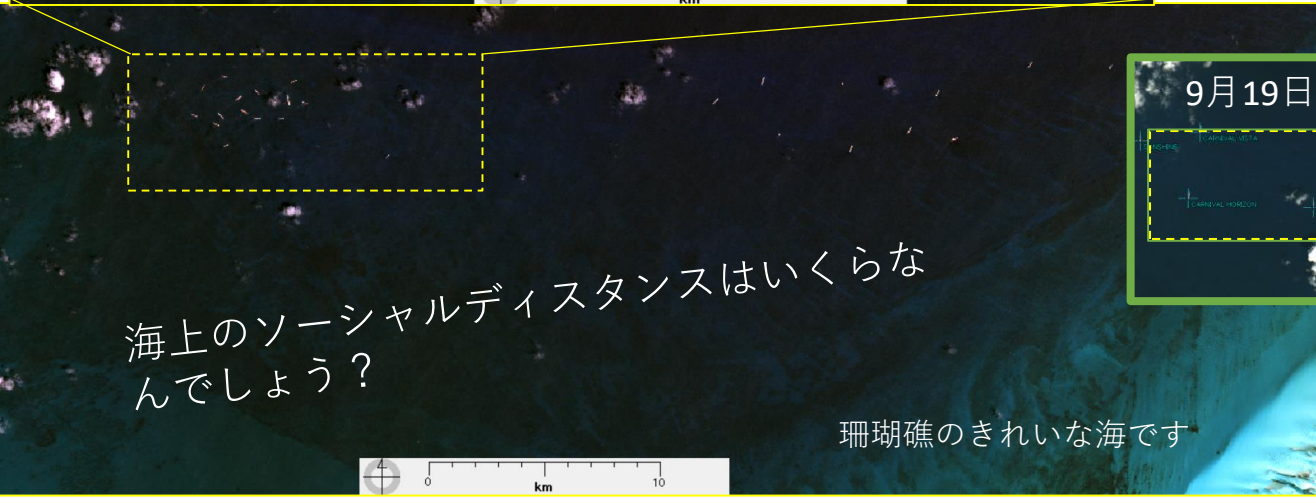
5月2日 センチネル2



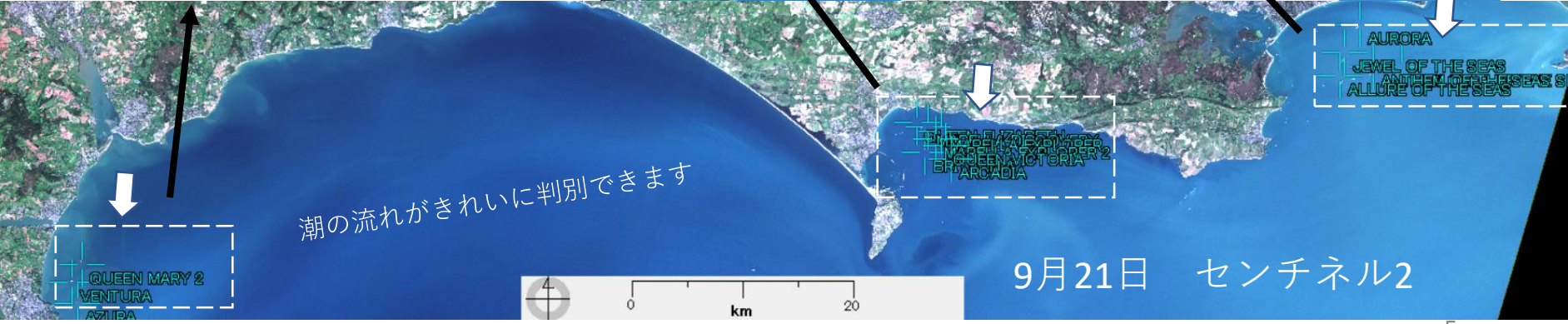
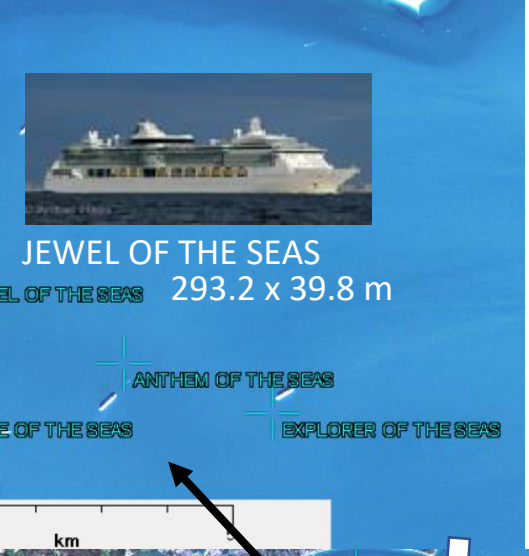
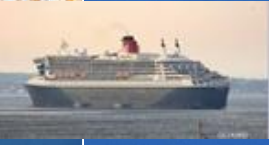
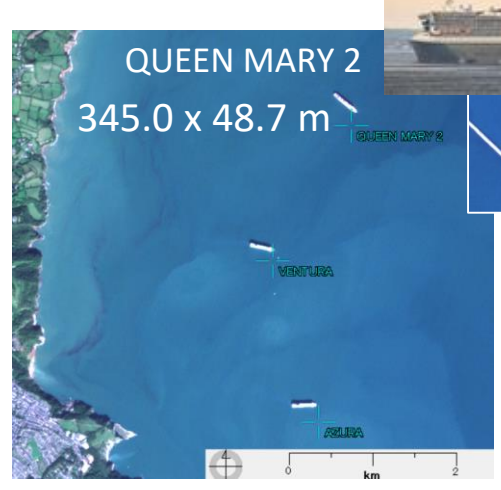
9月19日 A



9月19日 センチネル2



イギリス、クルーズ船は分散して仮泊？



潮の流れがきれいに判別できます

9月21日 センチネル2

イギリスは伝統的な海運国です。クルーズ船は大人気です。南部のポーツマス沖一帯の幾つかの湾内にクルーズ船が仮泊しています。仮泊しているクルーズ船巡りのツアーもあるようです。

世界中のクルーズ客船が活躍する姿を早く見たいですね。